

蟹江町を住みやすい、安心・安全な町にするために
一生懸命努力し頑張ります！

子育て支援を拡充して、教育に力を注ぎ、若い世代が
住みやすく定住出来る魅力ある街、蟹江町を構築します。

高阪康彦が努力して実現させたいこと

○本町地区7町内を統合し、歴史・文化・伝統はそのまま残し、
行政に特化した本町区の設立。区を象徴する区民全世代が
活用出来る、防災・避難所を兼ねた本町区民館の建設。

○JR蟹江駅の橋上駅、南北自由通路の完成に併せ、南の玄関
となるJR駅南側の再開発。

○人生100年時代を見据え、元気な高齢者の地域貢献、労働力としての再雇用など、新しい時代の高齢者の生き甲斐を考
え実践する。

議会の出来事や町の催事、又、自身の一
般質問などをホームページで発信。

<http://www.e-marui.com/>



高阪 康彦
こくわく 所属
さか やすひこ
71歳

発信

安心・安全そして快適な町へ！！

その実現のために《あんどう洋一》は

防災・防犯に強い町づくりをめざします

子育て環境の充実を図り、住みよい町をめざします

地域の活性化を進め、更なる発展をめざします

資源ゴミ・下水道等の環境問題に取り組みます

町民の皆さまの声の速やかな行政反映に努めます

これらの課題に積極的に取り組んで参ります。

あんどう洋一 プロフィール

・愛知県立東山工業高等学校卒業
・名古屋電気通信学院卒業
・平成9年度町立戸山小学校PTA会長
・尾張温泉郷発展会相談役
・源氏才勝区 特別顧問

・平成23年蟹江町議員
初当選（現在2期目）
・平成24年より戸山小学校区
益織りく大会委員長
・平成29・30年度議会副議長



あんどう洋一
よしお
63歳

★明るい蟹江・住みよい蟹江★

5つの決意をモットーに！

- ★子育て支援のために保育環境の充実を！
- ★教育の向上・教育環境の整備の充実を！
- ★高齢化社会をむかえての施設とサービスの充実を！
- ★空地・空き家を整備し防災に強いまちづくり！
- ★地域の活性化のために道路の整備・生活環境の充実を！

蟹江町の発展のために、全力を尽くします！！

プロフィール

松藤高等学校・名城大学商学部卒業
舟入小学校PTA会長
消防団第3分団（現舟入分団）分団長
蟹江町商工会観光部会長
蟹江町商工会理事

議員・委員会での経歴

平成30年度 監査委員
平成29年度 監査委員
平成26年度 議長
平成25年度 総務民生常任委員長
平成24年度 副議長



吉田 正昭
無所属
よしだまさあき
67歳

おぐだ 信宏
無所属
よしのぶひろ
73歳

蟹江町にて
昭和二十年十一月一日生（七十二才）

JR蟹江駅、東名阪の蟹江インターと
交通機関を接続する立派な駅舎です。

蟹江駅、JR蟹江駅、東名阪の蟹江インターと
交通機関を接続する立派な駅舎です。

蟹江駅、JR蟹江駟、東名阪の蟹江インターと
交通機関を接続する立派な駅舎です。

蟹江駅、JR蟹江駟

女性の視点で暮らしを守る

このたび蟹江町議会議員に、公明党公認候補として初挑戦させていただきます山岸みどりです。一人ひとりとの対話を大切にし、「安心・安全で活力のある蟹江町」実現のため全力を尽くす覚悟でございます。何とぞ皆様方の力強いご支援をお願い申し上げます。

目指します！

- ★地域に元気と安心を！
- ★子育て支援と環境の整備
- ★高齢者・障がい者の支援体制の充実
- ★安心安全な防犯・防災対策の推進

プロフィール ●生年月日／昭和 39 年 4 月 8 日 ●学歴／県立海南高校卒業 ●出身／長崎県 ●趣味／音楽鑑賞、旅行 ●モットー／七転び八起き ●好きな言葉／桜桃李



公明党

55 歳

山岸みどり

魅力と活力のある町づくり

- ◆ 地域に根ざした産業の振興をはかり、いきいきとした活力のある町づくりをめざします。
- ◆ 防犯パトロール、地域清掃活動等、ボランティアを通して、誰もが安心で安全な町づくりをめざします。
- ◆ 学校教育の諸問題に対して地域社会としっかり連携しながら積極的に取り組みます。
- ◆ 少子化・高齢化への対応を積極的に進めます。
- ◆ 近鉄・JR駅周辺の開発を積極的に推進します。
- ◆ 空き屋・空き店舗の有効活用を積極的に進めます。

根気

皆さんのが
町政に反映させる



黒川
無所属

川川

勝勝

好好

61 歳

黒川勝好プロフィール

昭和32年6月21日生 現在61歳
昭和55年3月 中京大学文学部卒業
平成7年4月 蟹江町議会議員初当選
(現任6期目)
平成23年 議長
他 副議長、各常任委員長を歴任
現在 建設経済常任委員
・南黒川地区代表取締役
・中部日本書道会一科審査会員
・黒川書道教室経営
・日展作家

私の基本理念と政策そして決意

豊かな夢のある未来、21世紀の蟹江町に向けて

私は、自由、公正、市民参加の理念に立ち、議会が進んで議員定数の削減をし、行財政改革の手本となり、痛みを自ら感じ行財政改革を推進してまいりました。



山田新太郎

69 歳



いとう俊一
無所属

74歳

実行と決断 安心して暮らせる蟹江へ

石原ゆうすけのこれまで



板倉ひろゆき

日本共産党
54 歳

蟹江に育ち、住んでよかったですを自指して、
市民の皆様と共に実現に向けて取り組んでまいります。
蟹江町地域発展のため日々努力して参ります。



石原ゆうすけ

49歳

誰もが願う交通安全
ストップ・交通事故
蟹江署管内では、蟹江町が弥富市・飛島村
を抑え交通事故発生件数トップに成っています。
蟹江町にしなければなりません。
交通事故を少しでも減らし、交通事故の
子供達・高齢者の方々を交通事故から守
らなければなりません。
地域の方々・PTA・老人会・町内各種
団体等と協力して、安心・安全な町創りに
取り組みます。

消費税 10 % 増税中止・国保税大幅引き下げ 安倍政治にサヨナラを

消費税増税、憲法改悪、原発再稼働など安倍政権の暴走は許せません。蟹江町から安倍暴走政治 NO の審判を！ 子どもたちや若者も高齢者も笑顔で楽しく暮らせる町政をもとめ、全力でがんばります。

暮らし第一の町政に変えます

- 高すぎる国保税の大幅引き上げを許さず、引き下げを
- 介護・後期高齢者医療保険料の引き下げを
- 子どもの医療費を 18 歳まで無料に・給食費の無償化で子育て応援します
- JR 東郊線踏切に歩道設置を
- 通院や買い物などで便利に利用できるお散歩バスに
- 上下水道料金の引き下げを

みなさんとともに実現できました

- △就学助成金の拡充に△配食サービスを週 5 回へ
- △精神障がい者医療費の助成対象を一般の病気に広げる△要介護者に障がい者控除認定書の発行

プロフィール
1965 年蟹江町生まれ。名古屋電気通信工業学院卒業。津島民芸劇会長、愛商連理事。2015 年蟹江町議会議員に当選。現在 1 期目

未来を担う子ども達のために／

子育て支援（安心して子育てできるまちづくり）

- 妊娠期～子育て期にわたる、切れ目のないサポート
- 育児による離職、退職後の再就職に向けた保育環境の整備

スポーツ振興（健康なまちづくり）

- スポーツ人口の増加を推進し、健康なまちづくり
- 子どもの体力強化の支援、親子で一緒に楽しめる環境の整備

地域ネットワーク（防災・防犯に強いまちづくり）

- 地域の目で見守る青少年の育成
- 地域の目で見守る高齢者のみまもり
- 災害時に孤立しないために、地域の絆の強化
- 住み慣れた地域で安心して暮らせる支援体制

町民のみなさまの声を、よく聴き、よく調べ、よく考え、すぐ行動します！

【鈴木ともなりプロフィール】

1981年(昭和36年) 4月生まれ(城之町で生まれ、水明台に在住)
1984年(昭和49年) 蟹江町立蟹江小学校卒業
1977年(昭和52年) 蟹江町立蟹江中学校卒業
1980年(昭和55年) 愛知県立松島高校卒業
1984年(昭和59年) 関西大学工学部卒業
2006年(平成18年) 体育指導委員(現在はスポーツ推進委員)
2015年(平成30年) スターツ推進委員連絡協議会会長
2019年(平成31年) 中部NOK販売株式会社退社
※家族構成 業、子ども2人の4人家族
※趣味 スポーツ競戦、温泉めぐり



鈴木ともなり
すずき
無所属

58才

原点にもどる 向こう3軒隣りの復活

今現在、富吉駅南の町づくりを進めている処であります。少子高齢化が進み、「まち」の活気がますます無くなっています。未来の「蟹江町」そして「地域」にあっても、町づくりは大変重要な事であると思っております。そして私はその為に最大限の努力をさせて頂きます。又、子育て支援、老人福祉、若者たちの結婚問題、そして農業問題等にも力を注いで行きたいと思いますので宜しくお願いします。

皆様方への恩返し 地域社会への貢献 皆が助け合って生きていける町づくり



佐藤
さとう

しげる
年齢
68歳

学歴

県立津島商工高等学校卒
平成23年度 蟹江町議会議員初当選
防災建設常任委員会副委員長
平成24年度 議会広報編集委員会副委員長
平成25年度 総務民生常任委員会副委員会
平成27年度 蟹江町議会議員2期目当選
蟹江町議会副議長
平成29年度 総務民生常任委員会委員長

経歴

今を考え、未来の町づくり

いとり 戸谷ゆうじ

どこへ行くにも便利な町
のどかな田園ベットタウンにしたい



戸谷
ゆうじ
と
や
無所
属



飯
い
い
無所
属

田
だ
無所
属

雅
まさ
無所
属

広
ひろ
43歳

- ★ 公共交通機関周辺整備：駅周辺住環境の整備
- ★ 地域魅力の発信：伝統文化や祭の継承、特産品開発
- ★ 空き店舗対策：高齢者の集い、大人・子ども食堂の設立
- ★ 人生100年時代への対応：地域包括支援の充実
- ★ 安心・安全な道路整備：道路の拡幅、歩道の安全確保

私は、今を考え、未来の町づくりを目指し「地域社会への奉仕」を理念に「心とこころが繋がる町づくりの実現」に向け、皆様の声や希望を行政に提言し魅力ある蟹江町にしたいと立候補しました。

あなたの清き一票をお願いいたします。

平成23年3月11日の東日本大震災発生7日後に支援物資輸送で現地へ。

これをきっかけに日本一の海拔0m地帯である蟹江町のお役に立ちたく蟹江町議会議員になる。

43歳 若さと行動力で

いいだ 病児保育の実施、英検の検定料補助化に尽力

飯田まさひろ

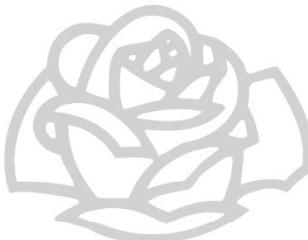
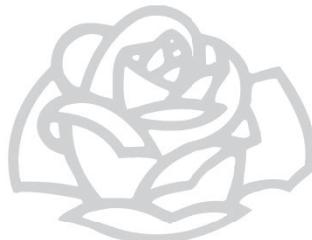
子育て世代の先頭に立つ

- ◆ 暮らしやすいまちづくりを目指します。
- ◆ 出産・子育て支援に力を注ぎます。
- ◆ 高齢者・障害者のサポートの充実を推進します。
- ◆ 防災・環境問題に取り組みます。
- ◆ 税金がいかに無駄なく効率的に、公正に使われるかチェックします。

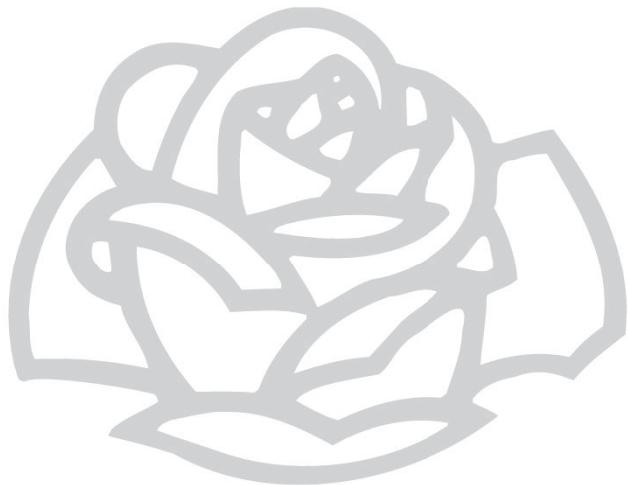
応援しています

飯田まさひろプロフィール

1976年1月 蟹江町須成に生まれる。
地元の須西小学校・蟹江北中学校を卒業後
1994年 要介高等学校普通科卒業
1998年 愛知学院大学法学部法律学科卒業
2013年 蟹江町にて飯田行政書士事務所開設
2015年 蟹江町議会議員に初当選
現在 議会議員、行政書士として活躍



蟹江町議会議員 一般選挙



投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から
午後8時まで

「行こう投票 活かそう 一票」